

## 天橋だより 2026/スタート号

☆2026年度がスタートしました。2025年度は短詩アンソロジー「多くより少なく一言葉の精練者たち (Less than more -Word refiners)」の刊行記念に四回に分けて全著者による詩の朗読（日本語訳はスタッフが務めました）を行い、完結いたしました。現代詩をメインにしながらも、短詩を書く詩人の多いことを知り、かれらの作品を味わいました。ご尽力いただきました方々御礼申し上げます。

さて、6月の定例総会の通知は次号となります。今年もリモート会合になりますが、今年は創立15周年であり記念となる催しをみなで作りあげましょう。

(報告)

☆プロジェクト活動 (予告)

創作童謡 (下田喜久美代表) はさる2026年2月11日 (祝) にココプラザで「黄金のあみコンサート」を開催しました。なお詩人会員は2027年用の詩を四編4月中に提出してください。

☆朗読 (稲葉妙恵代表) は7月4日 (土) にハートピア京都の視聴覚室で「第14回美しい日本語で詩を読む会」を開催します。テキストは出来上がっており現在朗読の練習が始まっています。

出版報告

☆既刊書案内

パウラ・バルサン短詩集『震える花』Kindleで発売中！ 俳句と短歌が入っています。一有刺鉄線/失くした幸福/花震う—この世界の混乱、戦乱のなかで、ひとときわ静かに平和の希求を謳います。冊子希望は事務局まで。

☆既刊書案内

クプリヤノフ詩集『虎の歌』Kindleで発売中。冊子をモスクワに送ろうと郵便局へ行ったら引受中止でできませんでした。戦時下の詩人の憂いはいかなるものでしょう。新作もたくさん入っています。

## ☆既刊書案内

ガブリエル・ローゼンストック短詩集『サンユウカ』は、これまでの俳句は絵画に触発されたもので、総カラーで見比べながら鑑賞できます。アイルランド語、英語、ギリシャ語、日本語のマルチリンガル版です。ガブリエルも重篤な病を二度克服し、いまま活発に活動されています。次作「センス・オブ・ワンダー」も今年度中には出来上がる予定です。

## ☆既刊書案内

本会顧問の偉業。俳句を5万句達成されました。ダンテ・マッフィア俳句電子全集全15巻（各500頁）が完結しました。10年かかった大作です。Kindleで発売中、現代詩人ダンテ・マッフィアの手がける「俳句の小宇宙」をお楽しみください。ダンテは一月前に肩と腕を骨折し、落ち込んでおられましたが、回復の途にあります。

## ☆海外出版のお知らせ



すみくらまりこ詩集 イタリアで発売中の「Primavera」、そのアルバニア語版が出版されました。

☆マキ・スターフィールド会員はタイの研修を終えて無事帰国されました。



☆石田眞弓の作品展「秘密の部屋—まどろむ書花」が北白川の書店（午睡書架）で開催中です。4月14日まで。アスタルテ書房のスタッフが独立されて開かれました。

☆会費の納入方法

新年度の会費は4月1日より6月30日までに、お振込をお願いします。振込名義がペンネームと相違する場合は入金後お知らせください。

2025年度の未納会費5000円は下記まで納入いただけますようお願いいたします。

ゆうちょ銀行	京都中央信用金庫
<b>ゆうちょ銀行間同士</b> 【記号】14400 【番号】44671231 <b>他行から振込みの場合</b> 【店名】四四八（読み ヨンヨンハチ） 【記号】14400 【種目】普通 【口座番号】4467123 【名義】日本国際詩人協会	<b>【支店名】丸太町支店 【店番】032</b> <b>【口座番号】0701217</b> <b>【名義】日本国際詩人協会</b>
ペンネームと振込名が違う場合、入会金、他の代金、また前年度未納分と一緒に振り込まれる際には明細をご一報ください。	同左

発行日 2026/4/1 事務局: 引越などで郵便物が届かない場合は新連絡先を事務局にお知らせください。あて先は

〒602-8148 京都市上京区西丸太町185-801

日本国際詩人協会事務局 E-mail [sumikura@grace.ocn.ne.jp](mailto:sumikura@grace.ocn.ne.jp)